

# 農 研 速 報

2026 年 1 月 28 日発行  
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

## 麦の生育状況(1月27日現在、龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種（品種）	生育ステージ	対平年遅速	生育（作柄・品質）概況	備 考
茨城県 （龍ヶ崎市）	11 月 14 日播種 小麦 （さとのそら）	幼穂形成始期	12 日遅い	龍ヶ崎市における、12 月第5半旬～1月第5半旬の気象と麦類生育概況は、下記のとおりである。  【気象】 気 温：平均気温はやや高かった（平年差+0.6℃、図1）。 降 水 量：平年比 72%でやや少なかった（図2）。 日照時間：平年比 111%でかなり長かった（図3）。  【生育】 生育速度：主稈葉数が平年より 1.0～1.4 枚少なく、生育は平年より 12～16 日遅かった。 草 丈：11 月 14 日播種の小麦は平年並で、六条大麦は平年よりやや短く、二条大麦は平年並で、裸麦はやや短かった。11 月 20 日播種の小麦は平年並であった。（表1）。 茎 数：11 月 14 日播種の小麦、六条大麦、二条大麦は平年よりかなり少なく、裸麦はやや少なかった。11 月 20 日播種の小麦はやや少なかった。（表1）。 葉 色：11 月 14 日播種の小麦は平年より濃く、六条大麦は平年並～濃く、二条大麦は平年並で、裸麦は濃かった。11 月 20 日播種の小麦はやや濃かった（表1）。 写真1、2に1月 27 日現在の所内麦類の生育状況を示した。 【注釈】 1）対平年遅速は主稈葉数と播種後日数の関係から算出した。 2）生育ステージは、主稈幼穂長が 0.5mm 未満を分けつ期、0.5mm 以上～2.0mm 未満を幼穂形成始期、2.0mm 以上を幼穂形成期とした。	播種の遅れ等により、生育量が不足しているほ場では、茎数の増加を促すため、 <b>茎立期までは</b> 土壌の乾いている時に積極的に麦踏みを行う。  生育が早まっている場合は、適期に追肥ができるよう、資材等の準備を始める。
	六条大麦 （カシマムギ）	幼穂形成始期	12 日遅い		
	（カシマゴール）	幼穂形成始期	15 日遅い		
	二条大麦 （ミカモゴールドン）	幼穂形成始期	16 日遅い		
	裸麦 （キラリモチ）	幼穂形成始期	15 日遅い		
	11 月 20 日播種 小麦 （さとのそら）	分けつ期	12 日遅い		

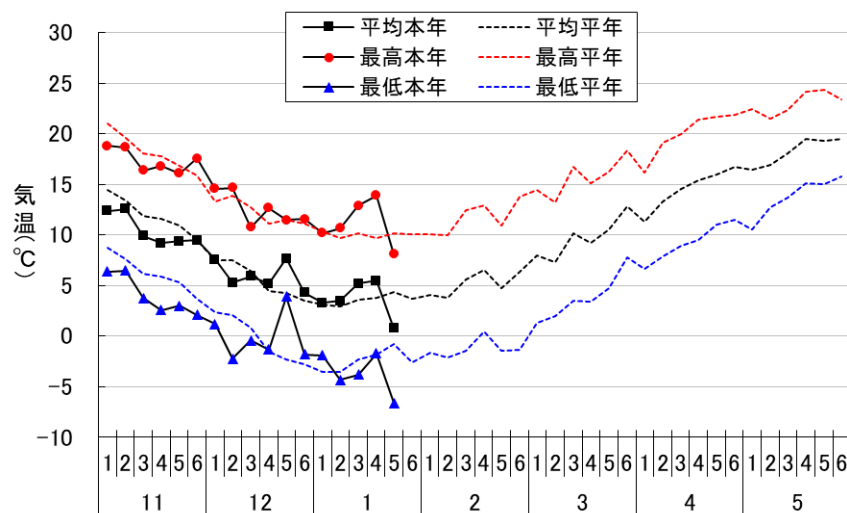


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)  
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

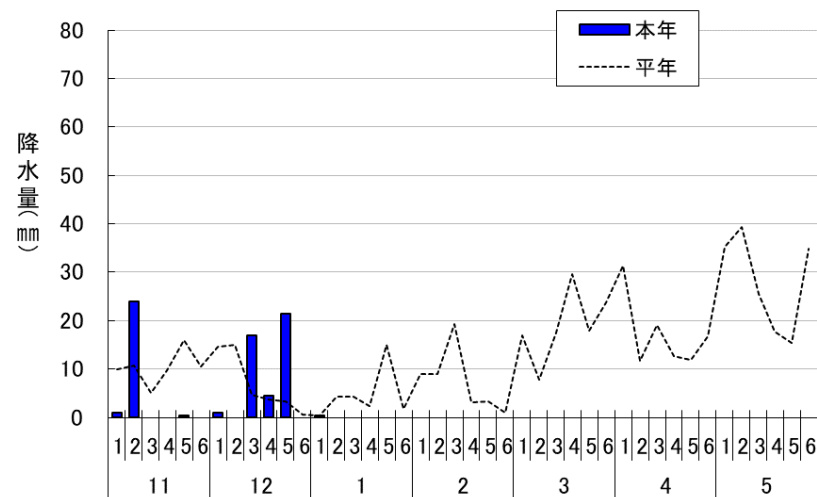


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)  
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

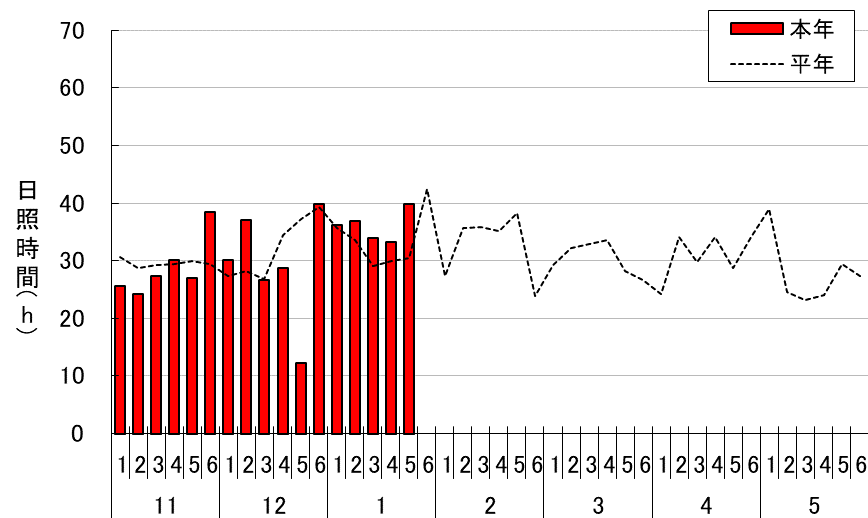


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)  
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表1 輪換畑における麦類の生育（龍ヶ崎市、水田利用研究室）

2026年1月27日現在

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	主稈葉数			主稈長			主稈幼穂長		
			本年値 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)
11. 14	小麦	さとのそら	5.6	6.6	-1.0	3.8	3.1	123	0.8	0.7	114
	六条大麦	カシマムギ	4.7	5.8	-1.1	3.8	4.1	93	1.5	1.9	79
		カシマゴール	4.9	6.3	-1.4	3.6	4.6	78	1.7	2.0	85
	二条大麦	ミカモゴールデン	4.9	6.2	-1.3	4.3	4.9	88	1.8	2.2	82
	裸麦	キラリモチ	5.6	6.9	-1.3	4.0	3.9	103	1.7	1.6	106
11. 20	小麦	さとのそら	4.1	5.2	-1.1	3.0	2.4	125	0.5	0.3	167

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	草丈			茎数			葉色		
			本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/m <sup>2</sup> )	平年値 (本/m <sup>2</sup> )	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)	平年差
11. 14	小麦	さとのそら	11.3	11.1	102	907	1,575	58	52.4	50.6	1.8
	六条大麦	カシマムギ	10.3	12.2	84	800	1,129	71	55.8	52.6	3.2
		カシマゴール	11.8	14.1	84	887	1,375	65	43.1	41.8	1.3
	二条大麦	ミカモゴールデン	12.6	14.2	89	1,193	1,643	73	46.8	45.7	1.1
	裸麦	キラリモチ	11.5	13.6	85	1,203	1,579	76	50.2	47.6	2.6
11. 20	小麦	さとのそら	8.3	8.3	100	577	756	76	50.8	50.0	0.8

## 【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換3年目（前作大豆）
- 2) 播種期：平年の播種期は11月11日、20日
- 3) 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a
- 4) 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）
- 5) 基肥：（小麦） $N-P_2O_5-K_2O=1.0-1.0-1.0$ kg/a、（六条・二条） $N-P_2O_5-K_2O=0.8-0.8-0.8$ kg/a
- 6) 麦踏み：2025年12月23日、2026年1月15日実施（11/14播種）。2026年1月5日、1月22日実施（11/20播種）。

## 【平年値】

2020年～2024年播種の5ヵ年の平均値

2024年播種のキラリモチは出芽不良により再播種を行ったため2019～2023年播種の5ヵ年の平均値

11/14 播種 さとのそら



11/20 播種 さとのそら



写真1 所内小麦の生育状況(左 11月14日播種、右 11月20日播種 2026年1月27日撮影)

カシマムギ



カシマゴール



ミカモゴールド



キラリモチ



写真2 所内大麦の生育状況

(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールド、右下 キラリモチ 11月20日播種 2026年1月27日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値（過去5年間の平均値）との違いの程度を、「低い（少ない）」、「平年並」、「高い（多い）」等の階級区分で表しています。  
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分（それぞれ33%）となるように決めています。  
さらに、「低い（少ない）」、「高い（多い）」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

